



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2014~2015 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「心に響き 心に残り そして心が熱くなる」

◆会長 永家 将嗣 ◆幹事 高原 清人 ◆会報委員長 岩垣津 亘 ◆会報担当 岩垣津 亘

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30~

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1032 回	55 名	54 名	47 名	—	87.04%
前々回 1030 回	54 名	53 名	41 名	—	77.36%

<点 鐘> 会長 永家 将嗣
<ロータリーソング> 奉仕の理想
<高山中央ロータリークラブ職業倫理>

<会長の時間> 会長 永家 将嗣

皆さんこんにちは、今日の会長の時間は 24 日 (土) に行われました濃飛グループの会員増強拡大セミナーのお話をしたいと思います。対象者は会長・会長エレクト・幹事・次期幹事・増強委員長・次期増強委員長・新入会員でした。当クラブは 4 名で参加してきました。



各クラブ取組と現状報告では当クラブは今日入会セレモニーを行う井下さんを入れて純増 4 名で可児 RC の 1 名を入れて現在濃飛グループは 5 名の純増で 6 月までに 8 クラブで 8 名の純増が目標です。内定などを入れて、退会者が出なければ 8 名をクリアできる状況です。各クラブの取り組みとしてはオープン例会を行い候補者に参加してもらおうとか、新入会員の皆さんに自分の知り合いをリストアップしてもらおうなどの報告がありました。2 グループに分かれての意見交換では名簿を見せて入会を勧める・現状維持では衰退していくのでなんとか若い会員さんに入会してもらいたい・ロータリークラブの認知度が低い。女性会員は退会が少ないという事で女性会員をどうやって増やすかが課題(濃飛グループの中では美濃加茂 RC が 29 名の会員のうち 5 名が女性会員でトップです他には可茂と高山中央が 2 名の女性会員がいますが後の 5 クラブはゼロです) などの意見が出ました。そして基調講演では桑月パストガバナーからお話を頂きました。

お話の内容は

- ・毎年会員の自然減が 5~10%ある
- ・質的な低下が退会者を増やし、質的な向上は会員の増加につながる。
- ・ロータリークラブは「例会が自分を磨く道場」と言われています。ですから例会に出ることが一番大切であると言われる所以です。
- ・ロータリーは奉仕の理想を団体で学んで、団体で実例を示し、個人で実践するまさに I SARVE です。

・現在はいつの間にか職業倫理高揚のロータリーからボランティアのロータリーというアメリカンスタンダードや拡大のロータリーへ変化し寄付を集めるために多くの会員を集めようにならざるを得なくなりました。

しかし日本のロータリーは決議 23 - 34 を大切に「もっともよく奉仕する者 最も多く報われる」事を大事にし「どんな職業でも利益は奉仕に対する褒美として与えられるものでなければならない」という経済社会を作ろうと頑張っています。

・クラブの活動内容を正しく広報することの必要性等のお話をされました。

我々もそういった意識を持ってロータリーの活動をしていきたいと思いました。

<幹事報告> 幹事 高原 清人

◎R I 本部より

・ザ・ロータリーアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・第 2 8 回 4 地区合同青少年交換学生スキーの集いのご案内

・ロータリーアクトクラブ 1 2 月活動報告書

○高山ロータリークラブより

・例会場変更のお知らせ

2/5・2/12・2/19・2/26・3/5・3/12 の例会

会場：ホテルアソシア高山リゾート 4 階

3/19 からは高山信用金庫本店に戻ります。

<飛騨高山国際協会より>

・シビウ国際演劇祭 国際ボランティアスタッフ募集について

<入会セレモニー>

新会員 井ノ下 雄志

昭和 48 年 10 月 24 日生まれ

(株) ひだホテルプラザ 代表取締役

趣味 旅行・写真



新入会員の紹介

推薦者 島 良明

ひだホテルプラザ 代表取締役 井ノ下 雄志さんを紹介いたします。



若い頃、お父さんが亡くなられて、それから堀さんが経営をされてきました。井ノ下さんは三人のお姉さんがみえ四番目なのですが長男です。お父さんが亡くなられた後も兄弟仲良くやってきました。これからも兄弟仲良くして頂き、皆さんで井ノ下さんをロータリーの仲間に入れて支えて頂きたいと思っております。

あいさつ

井ノ下 雄志

はじめまして、ひだホテルプラザの井ノ下と申します。先ほどはご承認して頂きありがとうございました。島さんにはありがたいお言葉を頂きありがとうございました。私は 41 歳になりまして昨年より社長をしていますが、まだまだ未熟者ですが皆さんにご指導を頂きながら勉強していきたいと思っておりますし、出来る限り例会も参加していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。



<本日のプログラム>

ロータリー情報委員会

清水 委員長

ロータリー知識を深める

今月は、ロータリー理解推進月間です。本日の担当例会は、ロータリーの友を読みながらロータリーの理解を図ろうと思っております。

RI 会長のスローガン「ロータリーに輝きを」の実践のため、ロータリーを地域に知ってもらうためのロータリーデーを計画し、実施した詳細を連絡してくださいと、RI 会長メッセージで述べています。特集では、ホームページの紹介や Facebook の活用例が掲載されています。



クラブの個性とイメージの統一ということで、国際ロータリーでは、ロゴをはじめとした視覚的イメージの統一を図るため、一昨年の 8 月に指針を発表しました。すっきりとした公式ロゴや色の指定です。今後の参考にしたいものです。

ロータリーの誕生やその成長、および現在の状況にも関心をもち、今後のロータリー活動を考える上での参考にしましょう。

「ロータリーの目的」、「四つのテスト」も、時々その内容を深く掘り下げ、再確認する機会を持ちたいものです。ロータリーでよく用いられるサービス(奉仕)という語は、本来は、神を礼拝することであり、自己を犠牲にしても、人々に仕えることを意味していたそうです。しかし、今日多くの人は、サービスということばを聞くと、値引きしてもらうこと、人から何か便宜をはかってもらうこと、つまり、自分が有利になり、自分が得をすること、要するに「人から何かをしてもらうこと」と考えているのではないのでしょうか。本来この語は、「他者のために仕えること」という意味をもっているのです。私たちがロータリー活動をする中で、サービスの本来の意味を忘れないようにしたいものです。



<ニコニコBOX>

井ノ下さん、ご入会誠におめでとうございます。本年 4 名の新会員の皆さんにご入会頂き我クラブも活気に満ち溢れていますが、どうかベテラン会員の皆様に於かれましては、より一層のご指導を賜ります様よろしくお祈りいたします。
理事役員一同

皆さんが待ちに待ったひだホテルプラザの代表取締役井ノ下雄志さんの入会を心より歓迎致します。 島 良明

井ノ下雄志様の当クラブ入会を心より歓迎致します。
大原 誠 和田 良博

井ノ下 雄志さんの入会を心よりお喜び申し上げます。雄志君末長くやって行きましょう。
下田 徳彦

井ノ下雄志さんの入会を心から歓迎します。楽しく熱くやりましょう。
大保木正博 新井 信秀

先週は誕生日のお祝いを頂きありがとうございました。また、来週は節分例会でお世話になるのでよろしくお祈りいたします。
今井 俊治

誕生日お祝いありがとうございました。錦織頑張れ！早く帰って応援した！
周 信夫

11 月から衆議院解散・選挙、県会議、更に大雪対応など欠席が多くすいません。色々とある春に向けて頑張ってください。
高殿 尚

本日早退させていただきます。
永田 富次